

幼稚園から大学まで美術教育の流れを体感する展覧会
—全国美術・教育リサーチプロジェクト2018—

美術の授業って なんだろう？

2018.10.2.火
—21.日

↓東京藝術大学 油画 学部1・2年選択カリキュラム授業の様子



会場 | 東京藝術大学大学美術館本館3階

開館時間 | 10:00-17:00 (入館は16:30まで)

月曜日休館 (ただし10月8日[月・祝]開館、10月9日[火]閉館) / 観覧無料

主催 | 東京藝術大学 美術学部、東京藝術大学 美術学部 杜の会

特別協賛 | 三菱地所株式会社

協力 | 全国芸術系大学コンソーシアム、全国国立大学附属学校連盟

<http://research-project.geidai.ac.jp>

美術の授業って なんだろう？

本プロジェクトは、多様な感性を育む「美術」においてその「授業」の具体的な内容をリサーチすることで、授業そのものの多様性を通じ美術・芸術について教育現場の理解を深め美術界全体の活性化に繋げることを目標とします。現在、幼稚園から現役大学生までどのような「美術の授業」が行われているのか？特に注目すべき授業は、どのような内容でいかなる作品が制作されているのか？東京藝術大学では、各科どんな授業が行われているのか？リサーチ結果をパネルや映像、実作品

によって一望できる展示を東京藝術大学大学美術館で開催します。また、本年度から芸術教科の所管が文部科学省から文化庁へ移管されることになり「学校教育における人材育成からトップレベルの芸術家の育成まで一体的な施策」が求められています。その意味においても本プロジェクトは、広く日本の「美術・教育」の可能性を考えてくため全国的にアーティスト、教育関係者等の問題意識を共有し議論を高めていきます。そして本プロジェクトにより全国での「美術・教育」関係者ネットワークの繋がりを深め文化芸術基盤構築を目指していきます。

展示作品内容

1. 全国の特別支援学校を含めた幼稚園から大学までの特色ある授業を作品・パネル・動画等で紹介。
2. 特別支援学校を対象とした、三菱地所「キラキラッとアートプロジェクト」の授業ドキュメント映像を紹介。
3. 上野文化の杜のアートプログラム「スタチュー写真大会」の様子を作品と動画で紹介。
4. 東京藝術大学美術学部の各学科授業を作品・パネル・動画等で紹介。



イベント1 | シンポジウム

「日本・美術・教育」 芸術系大学の美術・教育はどこへ向かうのか？

日程 10月2日(火) 15:30-17:30
会場 東京藝術大学上野校地美術学部絵画棟1F 石膏室
〒110-8714 東京都台東区 上野公園12-8
申込不要・参加無料

登壇者

小池一子 (十和田市現代美術館館長、武蔵野美術大学名誉教授)
長田謙一 (名古屋芸術大学 芸術学部教授)
日比野克彦 (東京藝術大学 美術学部学部長)
藤浩志 (秋田公立美術大学 教授)
司会 中村政人 (東京藝術大学 美術学部教授)



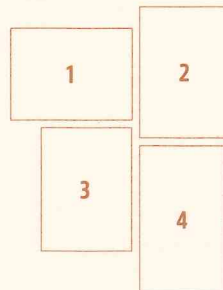
イベント2 | ラウンドテーブル (美術の先生たちによるディスカッション)

「美術による教科教育と美術の専門教育を考える」

日程 10月7日(日) 15:00-17:00
会場 東京藝術大学上野校地美術学部大学美術館本館3階
〒110-8714 東京都台東区 上野公園12-8
申込不要・参加無料

登壇者

百瀬剛 (宝仙学園小学校 教諭)
落合良美 (東京都立小石川中学校 教諭)
風間正幸 (千葉県立船橋高等学校 教諭、
全国高等学校美術工芸教育研究会 理事長)
荻原克哉 (東京都立総合芸術高校 教諭)
荒木慎也 (名城大学他 非常勤講師)
石井壽郎 (東京学芸大学 准教授)
木津文哉 (東京藝術大学 美術学部教授)
伊藤達矢 (東京藝術大学 美術学部 特任准教授) 他
司会 中村政人 (東京藝術大学 美術学部教授)



1. 秋田県大館市長木小学校
エソタンホボプロジェクトの様子
2. 北海道教育大学附属釧路中学校
「visual illusion～学校を異空間に～」の様子
3. 「キラキラッとアートプロジェクト」の様子
岩手大学付属特別支援学校の授業の様子
4. 東京都立総合芸術高校油画専攻授業の様子

東京藝術大学大学美術館

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

アクセス

JR上野駅(公園口)、東京メトロ千代田線根津駅(1番出口)より徒歩10分 / 京成上野駅(正面口)、東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅(7番出口)より徒歩15分

お問合せ 03-5777-8600(ハローダイヤル)

ウェブサイト

<http://research-project.geidai.ac.jp>

